

～ 地域福祉等推進特別支援事業 ～

さいがい つよ やえせちよう めざ

## 災害に強い八重瀬町を目指して！

八重瀬町社会福祉協議会では、「災害に強い八重瀬町を目指して！」をキャッチフレーズに、平成19年から地域福祉等推進特別支援事業を行っています。その一環として、平成21年4月より「防災だより」を発行しています。今回は、5年間の事業報告を抜粋してお届けします。

### 《 防災だより(創刊号～第10号)表紙一覧 》

創刊号(H21.4.30)



第2号(H21.6.18)



第3号(H21.9.7)



第4号(H22.1.7)



第5号(H22.3.4)



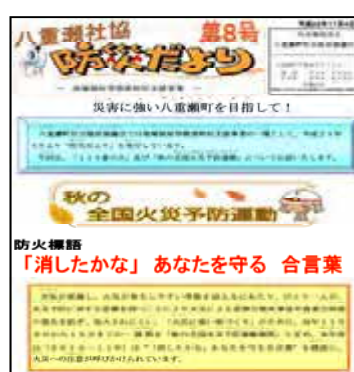
第6号(H22.6.3)



第7号(H22.9.2)



第8号(H22.11.4)



第9号(H23.2.3)



第10号(H23.7.1)



# 地域福祉等推進特別支援事業実績

【平成19年度】

## 平成19年度 字港川津波想定避難訓練に関する住民説明会

目的：本会では、地震が発生した際、津波被害が予測されている港川地区を対象に地域住民が災害時要援護者と共にたすけあい、迅速に避難できる体制づくりを目指し、津波避難訓練を計画しています。今回訓練を実施する前に地域住民への周知と津波被害に対する危機意識、防災意識の向上を図り、「住民主体の訓練」を目指す目的として説明会を開催しました。

(第1回)

日時：平成19年12月9日(日)

場所：港川公民館

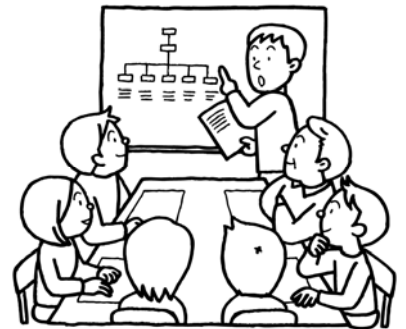
(第2回)

日時：平成20年3月14日(金)

場所：港川保育園

内容

- ①ビデオ上映 インド洋大津波 ～映像で迫るその全貌～(約40分)
- ②意見交換



## 平成19年度 防災に関する研修会

目的：近年、全国各地で地震災害、台風による風水害などが頻繁に起こり、多大な被害をもたらしています。これらの災害の犠牲者の大半が65歳以上の高齢者となっているなど災害時要援護者について、地域を基盤とした災害支援の重要性が浮き彫りとなってきています。そこで今回は、防災への知識を習得するとともに災害への危機管理意識を高めることを目的に研修会を開催しました。

日時：平成20年1月30日(水) 午前9時30分～

場所：沖縄市防災センター、港川公民館

対象者：港川地区（区長、自治会長、民生委員・児童委員、老人クラブ、港川地区推進員、港川保育園職員、その他関係者）

内容

- ①ビデオ上映 「インド洋大津波 ～映像で迫るその全貌～」(約30分)
- ②講演 「地震だ！津波だ！すぐ避難」  
講師：金城 正勝 氏(市民防災アドバイザー)



## 非常食用パンの缶詰試食会

日時：平成20年3月27日(木) 午後3時のおやつ時

対象者：港川保育園の園児

種類：ドライフルーツ味 レーズン味 オレンジ味 ミルククリーム味 紅芋味 黒糖味  
トロピカルマンゴー味 はちみつレモン味 粒々いちご味 チョコクリーム味

(感想)

- ・子ども達はいろんな味が楽しめる缶のラベルに興味深々の様子でした。
- ・職員からは、意外とおいしいと評判でした。



【平成20年度】

## 字港川津波想定避難訓練に関する住民説明会



目的: 港川住民に対し津波災害に対する危機意識、防災意識の向上を図り、「住民主体の訓練」を目指す目的として説明会を開催しました。

日時: 平成20年4月17日(木) 午後1時～

対象者: 港川ミニデイサービス利用者 20名

内容

①ビデオ上映「インド洋大津波 ～映像で迫るその全貌～」(約30分)

②講演「地震だ! 津波だ! すぐ避難」

講師: 金城 正勝 氏(市民防災アドバイザー)



## 平成20年度 防災に関する研修会

目的: 港川の子ども会を対象に防災への知識を習得し、危機管理意識を高め、訓練への心構えをしてもらう目的に研修会を開催しました。

日時: 平成20年8月14日(木) 午前9時30分～

対象者: 港川子ども会、その他関係者

内容

①沖縄市防災研修センターにて研修

②ビデオ上映 インド洋大津波 ～映像で迫るその全貌～(約30分)

③講演 「津波とその避難について」

講師: 金城 正勝 氏(市民防災アドバイザー)



## 平成20年度 みんなで考えよう地域防災と災害時の高齢者支援



目的: 災害時要支援者について地域を基盤とした災害支援の重要性が求められています。災害発生時には、行政や消防、警察などの救助にも限度があるため、近隣の住民同士の助け合いが大切です。そこで、自分達が生活する地域を、日頃とは違った防災という観点から見つめ、災害時の近隣住民同士の見守り支援体制を推進し、災害にも強い地域づくりを目的に研修会を開催しました。

日時: 平成21年3月6日(金) 午前10時～

対象者: 区長、自治会長、民生委員児童委員、シルバーボランティア、町内新聞販売店、その他関係者

場所: 八重瀬町具志頭改善センター 大ホール

内容: ①講演会「自然災害から身を守るためには」

講師: 大城 栄勝 氏、比屋根 弘康 氏

②社協説明「高齢者見守りネットワークについて」

③講習会「心肺蘇生法とAED講習会」

指導員: 真喜志 淳 氏



# 【平成20年度】

## 字港川における地震と津波に関するアンケート調査の実施

目的:近年、地震・津波による被害が多々報告されていますが、ここ沖縄県でも体を感じない揺れを含め年間7,000回もの地震が発生しています。沖縄県が行なった津波・高潮被害想定調査では今後、沖縄本島近郊で地震が起こった場合の被害予測を行いました。その結果、ここ字港川も津波が発生した場合には被害を受ける地域となっており、災害時の被害を軽減するために、地域のみなさんの防災対応能力の向上に取り組んでまいります。本アンケートは、地域住民みなさんの防災に対する認識、家庭内における防災対策の実態を把握し、今後の活動に反映させる目的で実施しました。

調査期間：平成20年11月1日(土)～11月28日(金)

対象者：字港川に住む20歳代～70歳代までの男女



(20歳代・男性)

・常に各家庭へ情報提供や情報収集の明確化を望みます。又、避難場所の提示や分かりやすいように伝えてほしい。

(30歳代・女性)

・子供が保育園や学校に行っている時に起こったら、どのように安否確認が出来るのか知りたい。

(30歳代・男性)

・被害にあった事がないので、被害にあった方の意見を聞いてみたい。

(40歳代・女性)

・一人暮らし世帯や老人世帯を町や区が把握しておく。更に、緊急時には近所の住民がそれらの方々に何をすべきか又は、避難の際のマニュアルを作成し、平時から意識を高めておく必要がある。

(40歳代・女性)

避難場所への細かい案内板の設置や地域住民での防災訓練の実施。

(50歳代・女性)

地域の人々や部落の人がもっと災害についていろいろ知ってほしい。

(60歳代・女性)

避難場所や避難所がよく分からないので、広報活動よろしくお願いします。

## 字港川にて防災訓練を開催



目的:地域の安全・安心は自分達で守ろうという意識が高まり、各地域で自主防災会や自主防犯会が組織化され、今後は行政と地域が一体となって取り組んでいくことが重要になってきます。そこで防災訓練の一環として、港川老人クラブ及び字港川に住む方々を対象に、防災への知識を習得してもらい、いざという時に迅速に対応できる体制づくりを目的に実施しました。

日時:平成21年3月26日(木) 午後2時～

対象者:港川老人クラブ、字港川に住むお年寄り、その他関係者

内容

- ①火災時の避難の仕方 ②消火訓練 ③消火器について



## 【平成21年度】

### 平成21年度 防災に関する研修会



目的:具志頭児童館利用の小学生と中学生を対象に、いざ災害に遭遇した時に「自分たちに何ができるか」「日頃から何を準備しておくといいか」を学び、防災意識を高めるとともに、たすけあいの関係づくりを目的として本研修会を開催しました。

日時:平成21年8月7日(金) 午前9時～

参加者:小学生18名・中学生8名・幼児2名 計28名(具志頭児童館利用の小学生、中学生)

内容: ①沖縄市防災センターにて研修 ②各字の避難場所の確認  
③防災クイズ大会



### 平成21年度 防災に関する研修会(障がい者と災害)

目的:近年、自然災害が頻繁に起こり、要援護者の方々に対する災害時の支援のあり方が大きな課題であると指摘されています。そこで今回、いざ災害に遭遇した時に「自分たちに何ができるか」また、「日頃から何を準備しておくといのか」を学び、防災意識を高めるとともに、たすけあいの関係づくりを目的として本研修会を開催しました。

日時:平成22年3月8日(月) 午前10時30分～

参加者:町内に居住する障がい者、その他

内容:説明「障がい者と災害について」

町社協 地域福祉等推進特別支援事業担当 山城



### モデル地区(港川)避難経路確認 障がい者編



日時:平成22年3月17日(水) 午前10時～

場所:八重瀬町字港川

参加者:町社協(3名)・障がい者(2名 車イス、視覚障がい者)

内容:モデル地区(港川)避難経路確認

- ・通行困難箇所確認 ・危険区域確認
- ・避難所までの時間と距離の確認

## 【平成22年度】

### 「災害への備えと対策」についての資料配布



日時:平成22年7月

配布数:37部

配布場所:各字公民館・町役場・町社協 など

内容:いざ災害に遭遇した時、各字の避難指定場所やAEDの設置場所を記載した資料。日頃から何を準備しておくといのかなどを多くの住民に周知し、防災意識を高め、たすけあいの関係づくりを目的としました。

# 平成22年度 防災に関する研修会



目的: 中・高校生ボランティア研修会と協働し、いざ災害に遭遇した時に、「自分たちに何ができるか」また、「日頃から何を準備しておくよいか」を学び、防災意識を高めるとともに、たすけあいの関係づくりを目的に本研修会を開催しました。

日時: 平成22年8月4日(水) 午前9時～

場所: 八重瀬町社会福祉会館 2階 集会室 及び 字港川地区

参加: 33名(中学生28名・社協5名)

内容: ・八重瀬町社会福祉会館

①ビデオ鑑賞「2004年 自然災害の記録」

②講話「障がい者と災害について」

・字港川地区

①障がい者の立場になって、避難所まで避難体験 ②防災クイズ



## 【平成23年度】

# 平成23年度 要援護者支援に伴う関係機関連絡会の開催

目的: 住民の安心、安全を担う関係機関との顔合わせと社協のネットワークを活用して「要援護者支援体制の構築」を図ることを目的に開催しました。

日時: 平成23年7月22日(金) 午後2時～

場所: 八重瀬町社会福祉会館 2階 集会室

参加者: 8名 島尻消防・清掃組合(2名) 糸満警察署(1名) 町役場総務課(1名) 町役場社会福祉課(1名) 町社協(3名)

内容

- ・高齢者見守りネットワーク事業の活動内容(声かけ訪問活動の実施等)
- ・緊急医療情報キットについて



# 平成23年度 中・高校生ボランティア研修会



目的: 近年、自然災害が頻繁に起こり、多大なる被害をもたらしています。いざ災害に遭遇した時に、「自分たちに何ができるか」また、「日頃から何を準備しておくよいか」を学び、防災意識を高めるとともに、たすけあいの関係づくりを目的に本研修会を開催しました。

日時: 平成23年8月9日(火) 午前10時～

場所: 八重瀬町社会福祉会館 及び 沖縄市防災センター

参加: 40名(中学生30名・高校生8名・社協2名)

内容: ・八重瀬町社会福祉会館

①ボランティアについて

②講話「地震と津波について」

③講話「災害ボランティア活動を通して」

④要援護者マップづくり

⑤防災クイズ・クロスロードゲーム

⑥グループワーク・報告会

・沖縄市防災センター

①施設見学・地震体験など



# 平成23年度 八重瀬町防災講演会

目的:近年局地的豪雨や巨大台風の発生により、毎年のように大規模な災害が発生しています。また、昨年3月にはマグニチュード9.0を記録した世界最大級の東日本大震災が発生し、想定を大きく上回る規模の津波などにより多くの尊い人命が失われました。災害から自分の身や大切な家族、近隣の人たちを守るためには、一人ひとりが自らの身を守る「自助」や地域で助け合う「共助」が欠かせません。そこで本講演会は、これからの地域防災のあり方について、また、自主的な防災意識を深めて災害対策の充実強化を図ることを目的に開催しました。

日時:平成24年3月18日(日) 午後2時～

場所:八重瀬町中央公民館 2階 大ホール

対象者:災害や防災について知識を習得したい町民、その他関係者

内容:①講演会「東日本大震災から学ぶこと 私たち地域が備えておくべきこと」 講師・沖縄大学 稲垣 暁 氏

②講話「西崎ニュータウン自主防災会の取組み」 講師・西崎ニュータウン自主防災会副会長 古我知 進 氏



講師:沖縄大学 稲垣 暁 氏



講師:西崎ニュータウン自主防災会副会長 古我知 進 氏



八重瀬町赤十字奉仕団のみなさん



八重瀬町赤十字奉仕団による炊き出しも行われました。



皆さん真剣に聞いています。災害時には、『自助』、『共助』が大事であり、地域での繋がりづくりが防災力向上になります。



聴覚に障がいをもたれている方からの質問。災害時での要援護者の支援体制構築が改めて重要だと感じました。



マチダテクノ株式会社  
防災用品の展示をご協力いただきました。



アールピーエス株式会社  
非常用保存食の展示をご協力いただきました。



日本赤十字社沖縄県支部より、東日本大震災の写真パネル・災害時備蓄品をお借りして展示しました。



非常用階段避難器具 キャリダン  
(※社会福祉会館2階階段横に設置)



非常用持出袋セット  
キャスタータイプ



「緊急医療情報キット」作成



非常食用缶入りソフトパン (2回購入)



紙芝居舞台セット  
「津波だ！いなむらの火をけすな」

※紙芝居は貸出しています。学校での読み聞かせや授業等で活用したいなどの要望がありましたら、八重瀬町社会福祉協議会までお問い合わせください。

平成24年度も引き続き地域の方々を対象とした、防災・減災に関する活動や研修会等の開催を予定しています。その中でとりあげてほしいことや、防災だよりに掲載してほしいことなどがあれば、八重瀬町社会福祉協議会までご連絡ください。

また、これまでの防災だよりをご覧になりたい方も、担当までお気軽にお問い合わせください。 ※第1号～第10号までの防災だよりは、各公民館等にも配布しています。

八重瀬町社会福祉協議会 (担当 前泊)

電話：998-4000